

村上副市長 退任のあいさつ

温かいご支援とご協力に感謝

副市長の村上広志氏が、11月8日の任期満了により退任されました。村上氏は、平成21年に副市長に就任。旧豊科町長としての行政経験と、民間感覚による経営ノウハウを生かし、第3セクターの経営基盤強化に精力的に取り組むなど、2期8年にわたり市政発展に貢献されました。退任にあたり、市民の皆さまへメッセージを寄せていただきました。

◇

このたび、11月8日をもちまして、安曇野市副市長の職を退任いたしました。平成21年11月の就任以来、宮澤市政の8年間にわたり、副市長として「北アルプスに育まれ 共に響き合う 田園産業都市 安曇野」の実現に向け全力を傾注してまいりました。微力ではございましたが、

職責を全うできましたのも、市民の皆さまをはじめ、議員各位、関係する諸団体、市職員の温かいご支援とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。
今後とも市政の発展にご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。退任のあいさつとさせていただきます。



副市長 村上 広志

市議会 委員会構成など決まる

市議会臨時会が10月31日に開かれました。市議会の正・副議長、委員会構成、議会選出の監査委員が決まりました。

◎委員長 ◎副委員長

【総務環境委員会】 ◎山田幸与、

◎小松芳樹、臼井泰彦、宮下明博、平林徳子、小林純子、内川集雄

【福祉教育委員会】 ◎竹内秀太郎、

◎松枝功、小林陽子、林孝彦、中村今朝子、平林明、猪狩久美子

【経済建設委員会】 ◎召田義人、

◎藤原陽子、遠藤武文、坂内不二男、井出勝正、一志信一郎、増田望三郎

【議会運営委員会】 ◎小松芳樹、

◎召田義人、遠藤武文、山田幸与、松枝功、竹内秀太郎、猪狩久美子、平林徳子

【議会広報特別委員会】 ◎林孝彦、

◎井出勝正、小林陽子、臼



監査委員（議会選出）
坂内 不二男



副議長
内川 集雄



議長
小松 洋一郎

井泰彦、遠藤武文、松枝功、増田望三郎、藤原陽子、小松芳樹、召田義人

特別職報酬等審議会

市議の政務活動費増額を答申

市特別職報酬等審議会（齊藤正昭会長）は10月17日、市議会議員一人当たりの政務活動費を3万円増額し、年額12万円に改定することが適当とする答申書を宮澤市長に手渡しました。

審議会は、市長からの諮問を受けて、議員報酬と政務活動費の見直しについて、本年7月から審議したものです。市の議員定数は平成24年、28年の条例改

正により、それぞれ3人減になるなど議員を取り巻く環境が変化する中で、平成18年2月以降、初めて見直しが検討されました。

同審議会は、「市の政務活動費は全国の同規模都市と比べると下位の水準となっており、県内他市と比べても低い水準にある」とし、多くの会派で不足額が生じていることなどを理由



答申する齊藤会長（写真右）

に答申をまとめました。なお、改定の時期は平成30年4月からとし、議員報酬については据え置きが適当であるとなりました。

答申を受け取った宮澤市長は、「答申に基づいた方向で検討し、新年度予算に反映させたい」と述べました。

市政トピックス

文書館業務検討委員会

提言書が提出される

市文書館業務検討委員会（小松芳郎座長）は9月25日、文書館の設置に向け、あり方や業務内容に関わる提言書を橋渡勝也教育長に手渡しました。

市文書館は重要文書を保存・公開するための施設で、旧堀金公民館を活用して平成30年秋に開館する予定です。市教育委員会、同委員会を本年5月に設置。有識者8人により運営上の

提言をまとめてきました。

提出された提言書には、運営上で目指すべき7つの事項がまとめられ、文書の整理の方法や施設の整備、市史の刊行など具体的な提案が盛り込まれています。

小松座長は提出にあたり「安曇野市にとって重要な文書等がしっかりと後世に引き継がれ、市の教育・学術・文化・生活の

向上につながることを期待します」と述べました。

市教育委員会では今後、提言内容の実現性を検討し、運営に活用する予定です。

提言書は、市ホームページ、または文化課博物館係（3階6番窓口）でご覧いただけます。



提言書を手渡す小松座長（写真右）